

令和5年度「花と緑の東京募金」実績報告

花と緑の東京募金に御協力いただきまして、ありがとうございました。

令和5年度募金額(R5.4~R6.3)9,161,890 円

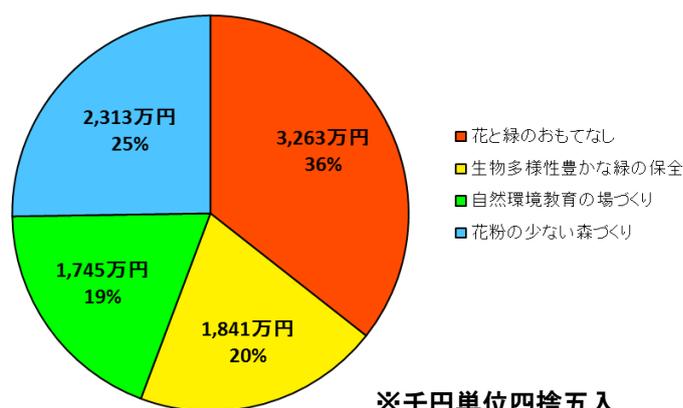
1 令和5年度募金額

平成28年7月に「緑の東京募金」からリニューアルした「花と緑の東京募金」は、令和5年度は90件、**9,161,890 円**の御寄附をいただきました。

募金事業指定の内訳は、右図の通りとなっております。

御協力ありがとうございました。

<募金事業指定の内訳>



2 募金充当額

「花と緑の東京募金」は、次の4つの事業に充当します。



花と緑のおもてなし

生物多様性豊かな緑の保全

自然環境教育の場づくり※

花粉の少ない森づくり

令和5年度は、対象事業の3事業に合計**13,059,672 円**を取り崩して充当いたしました。平成28年度からの累計の充当額は**154,156,970 円**となりました。

残額は令和6年度以降の事業に充当させていただきます。

皆様から寄せられた花と緑の東京募金は、「花と緑のおもてなし」「生物多様性豊かな緑の保全」「花粉の少ない森づくり」の3つの事業の推進に役立たせていただきました。

※「自然環境教育の場づくり」は「校庭の芝生化」をリニューアルした内容であり、令和5年度から募金受入れを開始し、令和6年度から校内のビオトープなどの整備にも募金を活用します。

❁花と緑のおもてなし

令和5年度は、海上公園の整備事業として、東京港野鳥公園の樹木の植栽に「花と緑の東京募金」を充当いたしました。

東京都港湾局では、都民が海や自然とふれあい、スポーツやレクリエーションを楽しめる場として、東京湾の埋立地に、「海上公園」を整備し、運営しています。東京港野鳥公園は、海や淡水など多様な環境から構成されており、年間120種類前後、開園以来232種類の野鳥が観察されている公園です。令和5年度に実施した整備工事において、樹木の植栽費用などに「花と緑の東京募金」を充当しました。

令和5年度 花と緑のおもてなし充当実績

<東京港野鳥公園>



「花と緑の東京募金」を充当して植栽した樹木の種類

種別	樹種	本数 (本・株)
低木	オオムラサキツツジ、ヒラドツツジ、トベラ、シャリンバイ	3,800

海上公園について詳細はHPをご覧ください。 <https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/kanko/park/>

❁ 生物多様性豊かな緑の保全

令和5年度は、保全地域で活動するボランティア活動団体への支援業務として、「花と緑の東京募金」を充当し33団体に剪定はさみやヘルメットを支給しました。

東京都では、都内に残された貴重な自然地の保護と回復を図るため、自然保護条例に基づき保全地域を指定しています。保全地域では、ボランティア団体が、下草刈りや樹木の間伐などの緑地保全活動を行っています。

(参考)普及のための取組

●東京グリーンシップ・アクション

都民の幅広い層に環境に対する関心を高めてもらうため、「東京グリーンシップ・アクション」を実施しています。「東京グリーンシップ・アクション」とは、企業等の社会貢献の場として保全地域を活用する取組で、令和5年度は32の企業が緑地保全活動を行うことができました。

●保全地域体験プログラム

東京都では、保全地域で緑地保全活動を体験できるプログラムを実施しています。

都民に緑地保全活動の魅力を感じてもらうことで、新たなボランティア人材の掘り起こしと定着を図っています。

令和5年度は、907名が体験プログラムに参加しました。

●情報サイト「里山へGO！」

緑地保全の活動情報を提供するため、森林・緑地保全活動情報サイト「里山へGO！」を運営しています。「里山へGO！」では、体験プログラム等の活動情報を公開しており、ボランティア参加希望者とボランティア活動団体や活動場所のマッチングを図っています。

ホームページ URL)

<https://www.tokyo-satoyama.metro.tokyo.lg.jp/>



＜ボランティア団体への用具支給＞
※写真は令和3年度



＜東京グリーンシップ・アクションの様子＞



＜体験プログラムの様子＞



❁花粉の少ない森づくり

令和5年度の「花粉の少ない森づくり」の植栽面積は、8.24ha、24,060本です。このうち、「花と緑の東京募金」を充当し2.06haに5,505本の花粉の少ないスギ等を植栽しました。

「花粉の少ない森づくり」では、スギやヒノキ等の人工林を伐採し、花粉の少ないスギ等を植栽することにより樹種更新を図り、発生するスギ花粉量の削減を目指しています。

伐採跡地等に植える苗木の購入、植栽にかかる費用に「花と緑の東京募金」を充当しています。

なお、植栽された花粉の少ないスギ等は、現在、順調に成長しています。さらに、森林の更新を促進させるため、「東京の木 多摩産材」の更なる利用拡大に向け、取り組んでいます。

令和5年度 花粉の少ない森づくり植栽実績



<植樹イベント>



<TAKA0599 ミュージアム木工教室>

(参考)普及のための取組

東京都と公益財団法人東京都農林水産振興財団では、スギ・ヒノキ林の伐採と花粉の少ないスギ等の植栽を促進するため、「花粉の少ない森づくり」のPRを行っています。

(花粉の少ない森づくり運動ウェブサイト <https://moridukuri.tokyo/>)



●東京森づくりチャンネル

公益財団法人東京都農林水産振興財団は、YouTubeに「東京森づくりチャンネル」を開設しています。普段見ることのできない東京の森の伐採や植樹の様子、花粉の少ない森づくり運動の主な取り組みなどをお届けします。



(チャンネルURL) https://www.youtube.com/channel/UCUhsFRLvPaT51NA9WLa-Eg?view_as=subscriber

❁ 自然環境教育の場づくり

本事業は令和6年度から募金の活用を開始いたします。

東京都では、子供たちが芝生の上で思いきり遊ぶことができるように、これまでに、526校の公立小中学校で芝生化を実施してきました。令和4年度に「校庭芝生化」の募集が終了し、令和5年度から「自然環境教育の場づくり」として拡充し、令和6年度から芝生化に加え、校内のビオトープなどの整備にも募金を活用できるようになりました。



参考：令和4年度に校庭を芝生化した学校



学校ビオトープを活用した
専門家による授業
【生き物探し】



ビオトープでの学習



校内田んぼ・稲作授業



校内畑、菜園

参考：校内ビオトープなどの整備イメージ

その他の取組

企業・団体等の皆様の取組

令和5年度も様々な企業・団体等の皆様から募金活動に御協力をいただきました。
ありがとうございました。

<主な取り組み例及び取組実施企業名（敬称略）> ※令和5年度に目録贈呈式を実施した企業を掲載

●商品の売り上げと連動した募金

- ・株式会社伊藤園

「お〜いお茶」製品売上の一部を寄付

<https://www.itoen.jp/greenteaforgood/>

- ・株式会社いなげや、日本ハムマーケティング株式会社

「森の薫り」シリーズ売上の一部を寄付

<https://www.inageya.co.jp/company/activity/support.html>

<https://www.inageya.co.jp/files/pdf/nr20240712.pdf>

●レジ袋有料化に伴う収益金の募金

- ・株式会社イトーヨーカ堂

<https://www.itoyokado.co.jp/company/iycsr/service/eco.html>

- ・まいばすけっと株式会社

<https://www.mybasket.co.jp/sustainability/>

●金融商品と連動した募金

- ・興産信用金庫

「エコグリーン定期預金」の預金残高（毎年12月末時点）の0.01%に相当する金額を寄附

<https://www.shinkin.co.jp/kosan/individual/images/11.pdf>

■ 花と緑の東京募金に関するお問合せ

東京都環境局自然環境部計画課計画担当

〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 都庁第二本庁舎 19 階

TEL 03-5388-3539

Mail S0000631@section.metro.tokyo.jp

HP <https://www.hanamidoribokin.metro.tokyo.lg.jp/>



HP



Mail

令和6年11月作成